

# 大江卓の 生涯と 横浜・ フェリス

参加無料・要申込  
オンライン同時開催

対面・オンラインともに申込みが必要です。下記よりお願いします。

(<https://forms.gle/gSgVcY1VojkXVRJT9>)

電話でのお申込みも受け付けます。

(Tel 045-812-8211)

10月25日(水)  
申込締切



2023年10月26日(木)  
14:50～15:50  
14:20開場

緑園キャンパス  
ラーニングコモンズ  
(図書館2階・イベントプラットフォーム)



大西比呂志

## 大江卓の研究

在野・辺境・底辺を目指した生涯

幕末の土佐に生まれ、開明的官僚、反権力志向の政治家、野心的実業家、社会運動家というさまざまな“顔”をもつ大江卓の74年の生涯を描いた評伝的研究。毀誉褒貶相半ばする人物の虚像と実像を解明!

## 講演者より

神奈川県の参事・権令時代(1871～73年)にキダーを支援した大江卓は、明治期の開明的地方官として日本最初の国際裁判といわれるマリアルス号事件を指揮し、ほかにも部落解放建議、芸娼妓解放令に関わったことで知られています。しかし、その生涯全体は必ずしも明らかではなく、学界での評価も分かれています。大江は横浜やフェリスの歴史研究として重要な対象であり、この数年取り組んできた研究成果を、2023年9月『大江卓の研究～在野・辺境・底辺を目指した生涯～』(芙蓉書房出版)として出版しました。

講演では、これまであまり知られていない大江の生涯を概観し、とくに横浜時代の女子教育への支援やその他の近代化政策を紹介します。

## 大西 比呂志氏

1955年生まれ。早稲田大学政治経済学部、大学院政治学研究科をへて、フェリス女学院大学国際交流学部教授、学部長、評議員を歴任し名誉教授。専門は政治学政治史。

主な著書に『伊沢多喜男 知られざる官僚政治家』(朔北社)、『横浜をめぐる7つの物語 地域からみる歴史と世界』(フェリス女学院大学)、『横浜市政史の研究 近代都市における政党と官僚』(有隣堂)、『伊沢多喜男と近代日本』(編著、芙蓉書房出版)、『大東京空間の政治史 1920～30年代』(共編著、日本経済評論社)、『首都圏形成の戦後史 計画・開発と自治体』(共編著、日本経済評論社)など。

